

上海圖書館藏

上海圖書館藏



上海圖書館藏



小學修身書一

贈書

此書係初等科第一學期  
生之修身書也凡此書中之  
故事均取錄自諸家之  
一從之也凡此書中之故事均



問 ○君子は 孝悌を

とむ

問 ○よく父母を

ふまを 孝といふ

問 ○善く兄弟を

まを 悌といふ

問 ○父母を 事ふるは

も 能くその力を

つくすべし

問 ○父母を 子のため

に 業をこげむ

問 ○父母は 子の幸福

をちつて  
巴那の  
幸無とま  
す

父母は  
その子



をーて  
聴朝をら  
一めんが  
たえと  
を教育を  
○祖父母



ま	父母	親
は	父母	親
を	奉行	せよ
ら	まよ	吾
は	た	と
き	枝	の
	た	て
	た	ら

ま	父母	親
は	父母	親
を	奉行	せよ
ら	まよ	吾
は	た	と
き	枝	の
	た	て
	た	ら

つゝとららぬ

○数平好書といふ

人の四五歳より

文字を習ふ

父母にむかひて

性

を習ふ者も

先づ先づ

父母の教

を習ふ

心

を習ふ

母の心 母の心

父母に 一 異一 父母

よきもの 善なるもの

心 母の心 母の心

愛一 愛一 愛一

心一 心一 心一

の ことばは 一

心一 母の心 母の心

心一 母の心 母の心

心一 母の心 母の心

心一 母の心 母の心

心一 母の心 母の心

心一 母の心 母の心



あふ  
抱し  
まよ  
つら  
とふ  
つら  
つら  
つら



あふ  
抱し  
まよ  
つら  
とふ  
つら  
つら  
つら



○天竺藥之性 苦平  
 性寒 味甘 性平  
 性寒 味甘 性平  
 ○藥之性 苦平  
 性寒 味甘 性平  
 性寒 味甘 性平

○天竺藥之性 苦平  
 性寒 味甘 性平  
 性寒 味甘 性平  
 ○藥之性 苦平  
 性寒 味甘 性平  
 性寒 味甘 性平

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○ 德一 德一 德一 德一

○父を以て

○兄弟姉妹を以て

○父を以て

○兄弟姉妹を以て

○父を以て

○兄弟姉妹を以て

○

○父を以て

○兄弟姉妹を以て

○父を以て

○兄弟姉妹を以て

○父を以て

○兄弟姉妹を以て

藤子一と 不學の

實験の 根をす

○毛刺元流といふ

人 ちきとま ちき

子を しばさつめ

其の子はかすほと

藤子一と 不學の

藤子一と 不學の

藤子一と 不學の

藤子一と 不學の

藤子一と 不學の

藤子一と 不學の

藤子一と 不學の



むらまじけきん  
ふじきん 成流せら  
る世にま 一  
いそむま 舞はま  
さよまな 今以  
救乃請の 折連  
す

まのま 何事をも  
仕進事と成ま  
一 此まの事  
○教師も 吾れを  
みまのま 吾れを  
のまのま 吾れを

つ羊 吾れ若くは  
善く入ると 亦らむ  
言 者のふて 童子  
も 肉とありて  
父母 ばくふありて  
教師と たり  
も

て  
日 中 父 母  
と 學 校  
入  
の 故  
も 學 校  
も



...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

の類も 人たさとの  
 比 意欲大とにけ事  
 ても 意欲大とにけ事  
 とぬ 人比事此の  
 水と事めふも 意欲  
 の 意欲大とにけ事

くらん  
 くらん  
 くらん  
 くらん  
 くらん  
 くらん  
 くらん  
 くらん



まをさる 救量 日と

との 見まをさる 日と

無して 訪るさま

不慮ふ 救まされたを

救まされたものと

ひあがくさま 村中の

火の 事かゝりて

四かゝり にはせしむ

自ら 大騒動 した

さすみで ともなは

かえり ちまひ せ

とぬまひ 夫を せ

のちま 二度を三  
度し おきしはあま  
を 志たしを 志  
を 志たし 志たし  
一日 銀 志たし  
ふ 志たし 志たし

量 大志たし  
大志たし 志たし  
志たし 一生 志たし  
志たし 志たし 志たし  
志たし 志たし 志たし  
志たし 志たし 志たし

の 贈り物さくらんぼ  
 一人もいなくて  
 早くもあまたの  
 早一返もゆくらに  
 花も 舞う 霞に  
 春の光

小樽海軍病院 函  
 小樽海軍病院

昭和十一年四月二十一日  
 小樽海軍病院  
 小樽海軍病院  
 小樽海軍病院



小樽海軍病院  
 小樽海軍病院



小樽海軍病院  
 小樽海軍病院